

# 香美町学校食育推進の概要

資料 3

## 香美町の方針

- ◆健康かみ 21「健康いきいきプラン」  
「第2次香美町健康増進計画・第2次香美町食育推進計画」（平成25年3月策定）
- ◆めざすもの  
心や身体、地域の人々の暮らしと食のつながりの観点から生涯にわたって食育を推進し、生活習慣病予防及び改善につながる「生涯食育」や共食を通じた子どもへの食育を推進し、健全な食生活を送る基礎を造ることをめざします。  
子どもの時から様々な体験を通じて、「食」への関心を高め、食文化の伝承を通じて人とのつながりを認識するとともに日本型食生活の継承をめざします。
- 平成26年度 香美町健康スローガン  
早起き早寝朝ごはん こまめに動いてプラス1000歩！  
～正しい生活習慣づくりで健康生活を送りましょう～

## 香美町教育委員会の方針

- ◆第2期香美町教育振興基本計画  
基本方針3「健やかな体づくり」の推進  
施策12 食育などの健康教育を充実します  
主な取組 ・「全体計画」「年間指導計画」の作成  
・家庭や地域との連携  
・栄養教諭等の積極的な参画  
・飲酒、禁煙、薬物乱用防止教育の充実
- 施策13 日本一のふるさと給食を目指します  
主な取組 ・教育企画研修室の設置  
・ふるさと食材、地場産物の活用  
・ふるさと給食推進協議会の設置
- ◆重点施策 1. 食育・親子調理実習教室 2. 中学生の「ふるさと魚料理実習」



## 日本一のふるさと給食

## 香美町学校食育推進委員会

- 1 食育推進体制及び学校、園、所の指導体制に関すること
- 2 食に関する全体計画及び年間指導計画の作成並びに実施に関すること
- 3 食の日における食育の充実に関すること
- 4 その他推進委員会の目的達成のために必要な事項に関すること

学校（食育）  
の中で推進

## 香美町ふるさと給食推進委員会

- ◆委員会の目的：地産地消による地元食材の活用を促進し、生産者との連携や地域の活性化を図る
- ◆具体的検討項目 ① 地元食材の利用拡大、生産の振興  
② 新たな食材、献立の開発  
③ 食材生産者との交流、食育の推進  
④ 地元食材利用に伴う材料費増嵩対策の研究などに対して提案

## 【就学前の食育】

- ◆推進内容  
①全体計画、年間指導計画の作成と実践  
※幼稚園、保育所、認定こども園  
②具体例  
・親子体験教室（魚料理体験）の実施  
・野菜の栽培体験、収穫体験の実習



## 【小学校の食育】

- ◆推進内容  
①全体計画、年間指導計画の作成と実践  
※町の食育の方針、県資料の「学校における食育実践プログラム（改訂版）」「食育ハンドブック」「ひょうごの食べ物資料集（CD）」を活用する  
②具体例  
・町の食育の方針を生かす取り組みの推進  
・「総合的な学習の時間」等に外部講師等を招き、魚の調理体験を実施する  
・保護者との連携  
学P活動の中で魚の調理等の実施

## 【中学校の食育】

- ◆推進内容  
①全体計画、年間指導計画の作成と実践  
※町の食育の方針、県から出ている資料で「学校における食育実践プログラム（改訂版）」「食育ハンドブック」「ひょうごの食べ物資料集（CD）」を活用する  
②具体例  
・町の食育の方針を生かす取り組みの推進  
・家庭科授業の中で、魚の料理体験を実施  
目標：魚の三枚おろしを習得する  
・保護者との連携

## 学校給食センター

- ・地場産食材を使った給食の拡大
- ・地元の魚や野菜の活用
- ・地域住民（農家、企業）と連携して推進



## ※ 町からの重点施策

- ①中学校においては、「ふるさと魚料理実習」の経費のうち講師報酬費は教育委員会、賄材料費は農林水産課がそれぞれ負担する
- ②小学校においては、「ふるさと食材調理実習」を対象に食育教育等を実施する経費を、教育委員会が負担する（小学校1校あたり 講師報酬費 3,000円、賄材料費 5,000円）
- ③15名以上が参加する料理教室には、農林水産課（町）から負担する（一人あたり500円までの魚料理実習への助成（※町内の魚、町内の業者からの購入等の規制あり））